

2020年5月19日

No. 20-147

株式会社 伊予銀行

株式会社いよぎん地域経済研究センター

## 「地域クラウド交流会」が「地方創生に資する金融機関等の『特徴的な取組事例』」として内閣府より表彰！

～新たなコミュニティ形成と地域の事業創出を促進している取組みとして評価～

株式会社伊予銀行（頭取 三好 賢治）は、株式会社いよぎん地域経済研究センター（代表取締役社長 重松 栄治）と共同で開催している「地域クラウド交流会」が、内閣官房まち・ひと・しごと創生本部事務局が公表する「令和元年度 地方創生に資する金融機関等の『特徴的な取組事例』」に選定され、内閣府特命担当大臣（地方創生担当）から表彰を受けましたので、下記のとおりお知らせいたします。

この表彰は、金融機関等の地方創生に向けた取組みのうち、地方公共団体等と連携している事例や先駆性のある事例を収集し、これを公表することで創意工夫のある取組みが全国各地に広がることを目的として行われています。

「地域クラウド交流会」は、起業家が自身の事業に関するプレゼンテーションを行い、参加者からのクラウドファンディングを投票形式で募るもので、新たなコミュニティ形成と地域の事業創出を促進している点が評価され、今回表彰を受けました。

当行は、今後も地元起業家の応援を通じて、地域経済の活性化に取り組んでまいります。

なお、当行の受賞は、昨年の「あのこの愛媛」の取組みに続き、2年連続3回目となります。

### 記

受賞日

2020年5月19日（火）

### 受賞概要

項目	内容
名称	地域クラウド交流会
取組み	<ul style="list-style-type: none"> <li>・5名の起業家が自身の事業や取組みについてプレゼンテーションを行い、参加者が応援したいと思う起業家に投票を行うと、クラウドファンディング方式で参加費の一部が投票数に応じて提供される交流会です。</li> <li>・誰もが参加可能で、地元の起業家の応援を通じて、新たなコミュニティの形成や事業創出を促進し、地域の活性化を目指しています。</li> <li>・この事業ノウハウは、サイボウズ株式会社様（東京都中央区、代表取締役社長 青野慶久様）が提供し、「地元起業家と地域とのつながりを生み出す創業支援の場」として全国各地で開催され、愛媛県内では当行グループが開催しております。</li> </ul>
共同受賞	第一勧業信用組合、京都信用金庫、関西みらい銀行、但馬信用金庫、埼玉信用組合、みちのく銀行、糸魚川信用組合 営業基盤を有する地域で地域クラウド交流会を実施している金融機関が共同受賞いたしました。

以上

別紙

地方創生に資する金融機関等の「特徴的な取組事例」

目的	内閣官房まち・ひと・しごと創生本部事務局が、金融機関等の地方創生に向けた取組みのうち、地方公共団体等と連携している事例や先駆性のある事例を収集し、これを公表することで創意工夫のある取組みが全国各地に広がることを目的としております。
当行受賞実績	平成 28 年度 「瀬戸内地域の観光産業活性化を企図した連携体制の構築」 瀬戸内 7 県（愛媛県、兵庫県、岡山県、広島県、山口県、徳島県、香川県）の行政・地域金融機関等との連携による「瀬戸内ブランドの確立」を目的に、「せとうちDMO」を設立し、観光関連事業者に対する事業支援を行っております。 平成 30 年度 「地域人材の活用と事業創出支援による地域経済活性化の取組」 当行を含めた 5 者によるコンソーシアムで総務省の事業採択を受け、企業と潜在労働者や移住希望者を結びつけることによる地域経済の活性化を目指し、求人・移住総合情報サイト「あのこの愛媛」を開設しました。

愛媛県内での「地域クラウド交流会」開催実績（累計 9 回開催）

開催時期・開催地		参加者数
2017 年 2 月	第 1 回 松山 地域クラウド交流会	151 名
2017 年 3 月	第 2 回 松山 地域クラウド交流会	110 名
2017 年 4 月	第 3 回 松山 地域クラウド交流会	154 名
2017 年 9 月	第 1 回 西予 地域クラウド交流会	82 名
2017 年 11 月	第 4 回 松山 地域クラウド交流会	148 名
2018 年 2 月	第 1 回 今治 地域クラウド交流会	108 名
2019 年 1 月	第 5 回 松山 地域クラウド交流会	116 名
2019 年 7 月	第 1 回 西条 地域クラウド交流会	89 名
2019 年 11 月	第 6 回 松山 地域クラウド交流会	104 名
累計		1,062 名